

唯一無二



ゴルフ界期待のエース中島啓太選手。
アマチュア世界ランキング1位に輝く。
日体大からまた1人世界の頂点が生まれた。

コロナ禍を経て、国際間の人々の交流が元の勢いを取り戻そうとしている。世界を股にかけて活躍するアスリート、留学や国際貢献を志す日体生にとって朗報と言えるだろう。

日体大は、スポーツはもとより、さまざまな立場で世界舞台に人材を輩出してきた。一例を挙げればJICA海外協力隊への派遣である。本学ではこの事業を通して、開発途上国における体育・スポーツの普及・振興を図るとともに、大学の知見を有効に活用することで、国際協力分野における人材の育成に力を注いできた。これまでに開発途上国へ派遣した人数は、短期隊員140名強、長期隊員440名強に及ぶ。本学のミッションの一節にあるように「スポーツのもつ様々な『力』を活用して、国際平和の実現に寄与する」使命を果たすよう、今後でも取り組んでいく。

また、アジア、ヨーロッパ、南米、北米の交流協定校との連携による、交換留学、短期留学、語学研修も積極的に展開してきた。さらに、モンゴル、韓国、クウェー

ト、アフガニスタンをはじめとする海外の皇族、要人、スポーツ・教育等の功労者へ名誉博士称号を授与し、その功績を称え、国際社会の発展と平和を願って、各国との信頼と協調の関係を築いてきた。

さて、東京2020オリンピック・パラリンピックから一年が過ぎようとしていく。コロナ禍の異例づくめの開催となった東京2020大会は、世界中の人々の心に希望の灯をともした。しかし、その後の国際社会は不安と緊張が続いている。このような時代だからこそ、それぞれがその能力や個性を活かし、世界の舞台ですべての人々と手を携えて、持続可能な地球の未来のために使命を果たしていかなければならない。

今号では、ゴルフ部・中島啓太選手(体育学部)の世界舞台での活躍を特集した。紳士的に、自分の軸をぶらさずに世界に挑むその姿が頼もしい。志は高く、視野は広く。世界を変えるのは、未来を担う私たち一人ひとりである。

日体大と世界舞台

日体大を 極める Episode 6



クウェート国シェイク・アハマド・アル・ファハド・アル・アハマド・アル・サバーハ殿下(名誉博士称号第4号)が授与式のため来校(2008年10月23日)



JICA海外協力隊/開発途上国からの要請に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む人材を募集し、選考、訓練を経て派遣される



勝者とは

▷アマチュア世界ランク1位に輝き、マスターズ・トーナメントへの出場を果たした中島啓太選手。今、注目を集める日体大の学生アスリートの一人である。真摯にゴルフに打ち込み、輝かしい結果を残し続ける。勝者の自信とオーラを感じずにはいられない。

▷今号から始まった新企画「今と未来をリアルに感じる大学の学び」では、アンチ・ドーピング活動を取り上げた。まさに、真の勝者とは真逆にある行為である。アスリートを目指す者も、指導者を目指す者も、正しい知識を身に付けていかなければならない。

▷あらためて、勝者とはなんだろう。その答えは、本学が獲得してきた数々のメダルが示唆してくれる。メダルの陰には筆舌に尽くし難い努力がある。まさに己に打ち勝った者だけが手にすることができた栄光だ。結果がすべてではない。高い目標を掲げて、それに向かって歩み続けることができるのが、勝者の条件だ。新たな価値、自分と他者に感動や幸福をもたらすものでなければ、真の勝者とは言えない。

Special Contents

03

世界で活躍する 日体大アスリート

中島 啓太選手（体育学部4年・ゴルフ部主将）

- ・タイガーウッズ選手に衝撃を受け、石川遼選手や松山英樹選手に憧れ、ナショナルチームで世界に挑む
- ・アマチュアで世界を制し、夢の舞台、マスターズに参戦、そして全米・全英へ
- ・団体戦はゴルフ部ならではの 主将としてチームを引っ張り、この秋いよいよプロに転向

09

今と未来をリアルに感じる大学の学び

これからのアンチ・ドーピング活動～教育の重要性～

アンチ・ドーピングを リードする大学を目指そう

保健医療学部救急医療学科 成田 和穂 教授

13

日体大のサポートで 一生モノのチカラを身に付ける

学修・キャリア支援部門の紹介

15

子どもたちの憧れになる！

児童スポーツ教育学部の新展開

児童スポーツ教育学部 学部長 近藤 智靖 教授

17

新しい日体大とともに創っていこう <新採用教員紹介>

19

news & topics

日本体育大学 アスレティックデパートメント2022年度重点強化種目・選手認定式開催

杉田正明教授がミズノスポーツメントール賞を受賞

生理用ナプキン無料提供サービス「OiTr」の設置

学報

学報 NITTAIDAI 69号 2022. SUMMER

NITTAIDAI

・ゴルフを始めたきっかけ

6歳の頃に、タイガー・ウッズ選手の活躍をテレビで見たことや、父の影響で関心を持ちました。実際にプレーしてみても楽しかったですし、小学生の大会に自分から出たいと言ったのを覚えています。

ただ最初のうちは全然勝てず、生活もゴルフ漬けというわけではありませんでした。他の習い事もしていて、学校に行きながら土日にゴルフの練習をしたり、家族とプレーしていた感じです。

ゴルフに集中して取り組むようになったのは中学生になってからです。大会でも勝てるようになり、高校1年生の時にナショナルチームに声をかけて頂きました。本格的に競技に打ち込むようになったのは、その頃からです。

・高校時代に印象に残ったこと

ナショナルチームでの経験が大きな成長に繋がったと思います。国際大会での団体戦も何度か経験し、中でも高校3年生の時に出場した2018年のアジア競技大会は、特に記憶に残っています。私にとっては2回目の団体戦で、チームの中で1番年下でしたが、先輩方にも恵まれ、団体と個人の両方で金メダルを取ることができました。ゴルフの金メダルは20年ぶりということもあり、何より団体戦での金メダルが嬉しかったです。

Keita's personality

タイガーウッズ選手に衝撃を受け、 石川遼選手や松山英樹選手に憧れ、 ナショナルチームで世界に挑む

・ナショナルチームでの活動

高校1年生の時に参加したので、もう7年くらいお世話になっています。チームに入った頃は大学生の方も多く、私は一番下の方で、先輩方の背中を追いかけていました。今はもう私が一番年上で、後輩もたくさんできたので、先輩としてチームになにかを残していきたいと思っています。

・影響を受けたり尊敬しているゴルフア

やはり子供の頃に衝撃を受けたタイガー・ウッズ選手や、小学生の頃はまさしく日本のスーパースターである石川遼選手に大きな憧れを持っていました。また松山英樹選手や、ナショナルチームでの先輩である金谷拓実選手を近くで見て多くのことを学べたので、尊敬しています。

中島 啓太

体育学部4年 ゴルフ部主将

世界で活躍する 日体大アスリート

今、日体大が注目するアスリートの一人、中島啓太選手。
アマチュア選手5人目の快挙となるプロツアー（パナソニックオープン）で優勝。
アマチュア世界ランク1位に輝く。
2022年4月のマスターズ選手権（アメリカ・オーガスタ）にも出場した。
表情を変えず冷静にプレーする印象だが、内に秘めた闘志は熱い。
中島選手に、その素顔、ゴルフにかける思い、そして日体大の学生生活について聞いた。
世界が注目する中島選手の強さの秘密を探ってみよう。



中島 啓太(なかじま・けいた)

体育学部4年。ゴルフ部。

埼玉県出身。代々木高等学校卒。

世界アマチュアランキング1位として世界の注目を集めるホープ。

・オフの過ごし方

他のスポーツをすることが好きで、オフシーズンは野球やバレーボールなどをよくします。野球ではピッチャーや三塁手をやりますが、ゴルフとは打ち方が全く違うので、左打ちするなど別のスポーツとして楽しんでいます。

・試合や大会前のルーティーン

特別なルーティーンは作らないのが、ルーティーンです。試合のスタート時間が決まると、それに合わせて、朝食を食べる時間やアップを始める時間などを細かく決め、規則正しい生活をするようにしています。

アマチュアで世界を制し、 夢の舞台、マスターズに参戦、 そして全米・全英へ

・アマチュア世界ランク1位になつて

世界ランキングの1位は、松山選手と金谷選手という、尊敬する2人の先輩方が通つてきた道であり、自分も続けたいと強く思つてきました。大学に入った時の目標もあり、実際に達成できたのは嬉しいです。ただ1位になつたからと言って、特に大きな変化はありません。新しい目標は常に来るものであり、今はそれに向かつて活動できています。ただ1位になつた自覚は強く持たないといけないので、その辺の気持ちは変わってきました。

・競技面でこだわっていること

ゴルフはメンタルのスポーツと言われますが、プレー中に感情が出てしまうことは、どうしてもあります。しかも競技時間が長いので、コントロールするのが難しいんです。そんな中でも表情をあまり出さず、我慢強くプレーできるのは、自分の良いところだと思います。

もちろん気持ちがあふれそうになる時もあります。そんな時は自律訓練法という、

メンタルをコントロールするトレーニングをして、自分を落ち着かせています。やり方としては瞑想のようなもので、目を閉じて右手が重たくなったり、左足が重くなったりするのを意識し、集中力を高める方法です。試合の前もやりますし、試合中や試合後も行つて、できるだけリラックスするよう努めています。

・現在、力を入れて取り組んでいること

ケガが多い方なので、ケガをせずにシーズンを通して戦えるような体作りを重視しています。ゴルフのスイングは腰や手首に大きな負担がかかるので、どうしても故障しやすくなります。そこで上半身のトレーニングをしたり、腰への負担を減らすゴルフスイングの改造に取り組んだりしています。

・日本選手と海外選手の違いを感じる点

海外の選手は体も大きいですし、日本人よりパワーもあるので、ゴルフに対するゲームスタイルも変わってきます。しかし

最近では日本の選手もトレーニングを重視しており、海外でも通用する選手が増えてきました。私もそこを目指して頑張りたいと思います。

・マスターズ・トーナメントの感想

これまで多くの大会に出場してきましたが、今年出場したマスターズは別格でした。テレビでよく見ていた夢の舞台ですが、世界のトップ選手の方が集まる大会であり、雰囲気独特でした。コースも行く前の予想とは違った難しさがあり、自分のゴルフが通用しなかったのが悔しいです。

テレビで見ているとグリーンが大きく見えましたが、みんな傾斜を使ってボールを寄せていくイメージを持っていました。しかし実際にしてみるとグリーンは小さく、傾斜も想像よりも強くてボールが止まりません。本当に1mでもミスショットしたらグリーンを出てしまうようなシーンもありました。常に最適なショットが必要ですし、コースの距離も長いので、パワー

もなければいけません。さらにマスターズ独特の雰囲気にも飲まれない、強い精神力も求められます。

今回は悔しい経験をしましたが、この思いは同じ場所でない限り晴らせません。必ずまた出場し、次に行った時は今回のリベンジをしたいと思っています。

・今後の抱負

近いところでは、全米オープンまで1ヶ月、全英オープンも2ヶ月を切っています(取材日時点)。今できることは、きちんと体作りをして、コースをイメージした実践的な準備をすることです。コースの情報はだいたい得られているので、そこで必要なショットやスイングを意識した練習をしています。

また、ゴルフをパワー型とテクニカル型に分けると、今の私はちょうど真ん中です。しかし将来的にアメリカなどでプレーするのなら、今よりパワースタイルにならないといけません。長期的には、そこを目指していきたいと思っています。



中島啓太選手 2016年度(高校)以降の主な戦績

年度 名	競技名	個人 順位	団体 順位
2022	中日クラウンズ	7	
2022	マスターズ・トーナメント	CUT	
2021	パナソニックオープンゴルフチャンピオンシップ	優勝	
2021	日本アマチュアゴルフ選手権競技	優勝	
2021	東建ホームメイトカップ	2位	
2021	アジア・パシフィックアマチュア選手権	優勝	
2020	三井住友VISA太平洋マスターズ	3位	
2020	ダンロップフェニックストーナメント	8位 T	
2019	日本アマチュアゴルフ選手権競技	2位	
2018	日本ジュニアゴルフ選手権競技 男子15歳～17歳の部	3位	
2018	アジア・パシフィックアマチュア選手権	2位 T	
2018	アジア競技大会	優勝	優勝
2018	トヨタジュニアゴルフワールドカップ	14位 T	4位
2018	オーストラリアンアマチュア選手権	優勝	
2017	日本アマチュアゴルフ選手権競技	2位 T	
2017	デュークオブヨーク ヤングチャンピオンズトロフィー	2位 T	
2017	関東アマチュアゴルフ選手権競技	優勝	
2017	PGM世界ジュニアゴルフ選手権 日本代表東日本	優勝	
2017	APGCジュニアゴルフ選手権		3位
2016	関東ジュニアゴルフ選手権競技 (男子15歳～17歳)	6位	
2016	トゥルービジョンインターナショナル選手権	優勝	
2016	関東高等学校ゴルフ選手権	2位	6位
2016	国民体育大会関東ブロック大会(少年男子)	優勝	優勝
2016	仰徳台日友好盃		優勝
2016	APGCジュニアゴルフ選手権		5位

※2022年5月17日現在

団体戦はゴルフ部ならではの
主将としてチームを引っ張り、
この秋いよいよプロに転向



Talk about Keita

■ゴルフ部 木原祐二部長

ゴルフファンに
愛される選手になってほしい

中島啓太選手はアスリートとして素晴らしいものがあります。入学直後から朝練習も早く来て掃除も自らやる事が出来る自立した選手です。言葉、振る舞い、練習態度のどこをとっても私たちが勉強させられる選手です。

今後の期待としてはゴルフファンに愛される選手になってもらいたいです。その資質は十分に持っていると感じています。今後世界に向かって挑戦して行くと思いますが予期せぬことも多々あると思います。今まで培ってきた人柄で乗り越えて、もっともっと輝いてくれると信じています。

■ゴルフ部 江原清浩監督

実直な努力、芯の強さ、
感謝の念を体現できる人間

中島啓太選手はゴルフの技量もさることながら、その人間性が魅力です。なぜならば、自分の目標に向かって実直に努力でき、どんなことがあっても変わらぬ芯の強さを持ち、感謝の念を体現できる人間です。

先のマスターズトーナメントにおいて、世界を相手に戦っていくには、今まで以上に心身の鍛錬が必要だと感じたはず。この想いを忘れず、更に自己研鑽に励み、そして必ずや世界で活躍し、多くの方々に夢や希望そして感動を与えられるプロゴルファーになると信じています。

【ゴルフ部員メッセージ】

◆中島啓太選手はどんな人？

- ・とてもゴルフに熱心で周りからの信頼がある方。
- ・後輩を気にかけて下さる優しい先輩です。
- ・ゴルフだけではなく、人間的にも尊敬できる人。
- ・負けず嫌いで、勝負強く、芯が強い人です！
- ・たくさんの人から愛され尊敬される優しい先輩です。

◆中島啓太選手への激励のひと言

- ・啓太さんらしいプレーを期待しています。
- ・とても憧れの先輩です。応援しています。
- ・これからずっと応援します!! 頑張ってください☆
- ・頑張れ啓太くん! いつも応援しています!!
- ・これからも応援します。頑張ってください。

・日体大進学を決意した理由

高校3年生の時、プロに行くか、大学に行くかで迷いました。しかしプロになると、続けなかったナショナルチームを辞めなくてはなりません。そこで大学への進学を選びました。そしてその活動を優先してくれる大学が日体大だったので、迷わずに決めました。

・日体大に入学してよかったこと

周囲にトップアスリートが多いので、そういう方と友達になれることです。私の場合、例えば野球部で二刀流で活躍している矢澤（宏太）君と仲が良かったのですが、トップレベルの選手と触れ合うことができるのは、日体大の良いところです。他の分野のアスリートと刺激し合うことで、自分の競技でも頑張れると思います。

・記憶に残った授業

スポーツについての授業が多いので、そこはひとつひとつ勉強になっています。1年生の時に、色々な競技をしたのも印象に残っています。

す。ソフトボールや卓球、水泳などで体を動かしながらゴルフの練習もするという、体を動かさずばなしの生活だったのが楽しかったです。

またスポーツ栄養学なども、実際の競技に繋がることなので、関心があった授業でした。競技中に食べて良いものや、コンディションの維持に必要なものなどを学べたのは、私にとっての財産です。

・日体大のサポートについて

試合の合間に授業を受けられるよう配慮していただくなど、先生方がゴルフの活動を理解して下さっているのが、ありがたいです。ある程度は自由と言いますが、好きに活動をさせて貰っていますし、多くの面でのサポートがあるのは選手にとって本当に良い環境だと思います。海外の試合にも早く出場させていただき、経験もたくさん積みめました。

・日体大ゴルフ部の雰囲気

実際にゴルフ部に入って感じたのは、とてもフラットだということです。もちろん上下関係

もありですが、その中で雰囲気がとても良いので安心できます。

またゴルフという競技は、基本的には個人戦しかありません。しかしゴルフ部にいることで大学のリーグ戦に参加でき、そこで団体戦を行えることが楽しいです。私は大会が終わったオフの週に大学に行くのですが、ゴルフ部はチームワークが良いので、みんなと触れ合って楽しい時間を過ごせる場所になっています。

・ゴルフ部主将として意識すること

新型コロナウイルスの影響もあって、私がキャプテンになってからは活動も少なく、部活にも十分に参加できていたとは言えません。そのためキャプテンらしいことも出来ていないのですが、試合に出て活躍するというのが、部員から一番求められているのかと思います。ですから私は競技で頑張りたい、みんなに付いてきてもらえるよう意識しました。

後輩に対しては、基本的に自由を重視しています。壁がありすぎたらいけませんし、フラットな関係が一番コミュニケーションを取りやすいです。

いからです。先輩後輩関係なく、何かあったら質問し合えるようなゴルフ部を目指しました。

また、後輩にはプロゴルファーを目指してゴルフ部で活動している人もたくさんいます。これからどんどん挑戦して、実現させて欲しいと思います。

・応援してくれる学生、関係者へのメッセージ

これから全英オープン・全米オープンというメジャーの大会が2つあり、世界アマというナショナルチームで一番大きな大会も控えています。そこでしっかりプレーして、最後に後輩たちにいい所を見せてから、プロに転向したいと思っています。日本でプレーするかアメリカに挑戦するかは、まだ決めていませんが、挑戦することを忘れずに活動できる選手になりたいです。そしてただ強いだけではなく、感謝の気持ちを持って、多くの人に応援してもらえる選手を目指して頑張ります。

(この記事の取材は2022年5月17日に行いました)

これからのアンチ・ドーピング活動～教育の重要性～

アンチ・ドーピングを リードする大学を目指そう

解説：保健医療学部救急医療学科 成田和穂 教授

日体大ならではの研究・学びの最前線をリアルに紹介する新企画が始まります。

今回は救急医療学科の成田和穂教授に、アンチ・ドーピングの
基礎的な知識や教育の重要性などについて、お話を伺いました。

現代では選手のみならず、コーチや監督などサポートする側にも、アンチ・ドーピングに関する知識が必要です。
本学もアンチ・ドーピング教育に積極的に取り組んでおり、毎年「アンチ・ドーピングガイドブック」を配布しています。
クリーンでフェアなスポーツ環境を作っていくために、皆でアンチ・ドーピングをリードする大学にしていきたいと思います。



【プロフィール】

成田 和穂(なりた かずお)

保健医療学部救急医療学科教授

1959年生まれ、愛知県出身。1982年東京理科大学薬学部卒業、1996年香川医科大学(現・香川大学医学部)卒業、2000年香川医科大学大学院博士課程修了。

医師、薬剤師、博士(医学)、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医。専門は、スポーツ医学(内科系)、アンチ・ドーピング。

毎年発行される「日体大アンチ・ドーピングガイドブック」の編集を担当。



東京2020パラリンピック 選手村ドーピング検査室前にて

成田先生からのメッセージ

普段、ドーピング検査は自分には関係ない無縁なものだと思っている人もいるかもしれません。しかし、在学中や卒業後に競技力が向上し、全国大会など検査が行われる大会に出場する可能性もあります。また、指導者として選手に関わる未来もあり得るでしょう。現在の競技レベルに関係なく、誰もドーピングを避けるための最低限の知識を身に付ける必要があります。教員も、幅広い分野からアンチ・ドーピングの学びをサポートしています。

ドーピングを知る

ドーピングはなぜいけないのでしょうか？

最大の理由は、「スポーツの価値」が大きく損なわれることにあります。我々がスポーツを見て感動するのは、選手の並外れた才能や隠れた努力を感じるからです。もしもスポーツの大会が薬の効果を競う場になったら、誰もそんな競技を見たいとは思いません。スポンサーも離れていってしまうでしょう。そうなればスポーツ文化は衰退し、スポーツの価値は大きく損なわれてしまいます。体育・スポーツの世界で活躍する人材を数多く輩出する日体大は、積極的にアンチ・ドーピング活動を行っていく必要があると言えるのです。

ドーピングやアンチ・ドーピングの歴史について教えてください。

古くは1865年のアムステルダム運河での水泳競技で、ドーピングが行われたという記録が残っています。その後も様々な大会でドーピングによる死亡例が相次ぎました。そして1960年のローマオリンピックで起きた自転車競技選手の死亡事故を契機に、1966年からサッカーや自転車競技でドーピング検査が始まったのです。しかし巧妙な手段でドーピングを行う選手が後を絶たなかったことから、1999年に世界アンチ・ドーピング機構(WADA)が設立されました。日本でも2001年に日本アンチ・ドーピング機構(JADA)が立ち上がり、全世界でアンチ・ドーピン

グ活動が始まりました。2003年には、全世界・全スポーツ共通の統一されたアンチ・ドーピングのルールである世界アンチ・ドーピング規程(Code)が採択されました。Codeは6年ごとに改訂され、アンチ・ドーピングの基本原則やドーピング違反などのルール、個人や組織の役割・責務などが記載されています。

どのようなことがドーピング違反になりますか？

違反の90%以上が検査における禁止物質の検出です。他にも検査の拒否や禁止物質の所持・取引、ドーピングに関与する行動なども違反になります。また、トッグレベルの選手になると、競技会場での検査に加え、突然検査員が訪ねてくる抜き打ち検査にも対応しなくてはなりません。そのために必要な居場所情報を提出しなかったり、情報が間違っていて検査員が本人に会えない事態が1年に3回発生しても違反になります。

禁止されている薬物とは何でしょうか？

例えば、競技力を向上させる薬、濫用によって健康を損なう薬、他の禁止物質の使用を隠蔽する薬などがあります。違反事例で最も多いのは、筋力増強効果のある蛋白同化薬(男性ホルモン)です。その他にも興奮薬や利尿薬など多くの薬が禁止され、輸血や点滴なども禁止方法に指定されています。

COLUMN コラム

日体大アンチ・ドーピングガイドブック

最低限知っておかなければならないアンチ・ドーピングの知識をまとめたもので、毎年最新の情報に更新して、冊子体を新入生に配布しています。ドーピングはなぜいけないのか、競技活動での注意点、ドーピング検査、TUE申請などについて簡潔に説明しています。



東京2020パラリンピック陸上競技会場(国立競技場)前にて

ドーピングの実態

——最近、話題になったドーピング事件はありますか？

北京オリンピック、フィギュアスケートのワリエワ選手(当時15歳)のドーピング問題が議論を呼びました。ロシアの国内大会で禁止物質が検出されたのですが、分析結果が出た時にはすでに北京入りしていたのです。

本来、陽性の結果が出た選手は聴聞会などの手続きが終了して結果が確定するまで、大会や試合には出られません。しかしワリエワ選手はオリンピックへの出場が認められてしまいました。18歳未満の競技者には様々な優遇措置がありますが、今回のような状況は想定されておらず、大きな問題を残すことになりました。

——一般的に購入できる疲労回復薬や風邪薬がドーピングに該当することはありますか？

生薬成分を含むドリンク剤などには、禁止物質が含まれている可能性があります。また、風邪薬の多くに、興奮作用のある咳止め成分(メチルエフェドリン)が含まれています。なお、疲労回復目的の点滴は禁止されています。

——サプリメントの使用については？

世界的に違反の原因として多くなっています。サプリメントは医薬品に比べ製造や品質の管理がゆるく、禁止物質が混入しやすいからです。海外の抜き取り調査では、16%の商品から成分表示されていない禁止物質が

検出されたという報告もあります。

本来、栄養は日々の食事から摂るのが望ましく、サプリメントはリスク管理の面から避けた方が賢明です。どうしても使用したい場合は、混入リスクを低減するため、スポーツサプリメントの認証(スポーツサプリメントファレンス、インフォームド・チョイスなど)を受けたいものを選びましょう。ただし、認証マークが付いていても、禁止物質の混入が絶対ないとは言えません。



東京2020オリンピックソフトボール会場(横浜スタジアム)にて
向かって右は会場医療でベニューチーフPTを務めた体育学部梶規子准教授、
左は競技運営を担当した体育学部高橋流星准教授

COLUMN コラム

成田先生が見た東京2020のリアル

昨年の東京2020オリンピックでは、ソフトボールの選手用会場医療統括者(AMSV)として、選手・スタッフや競技役員の医療を担当しました。猛暑かつコロナ禍の中での大会で、熱中症患者やコロナ感染者の発生も懸念されましたが、選手の中から傷病者を1人も出さずに済んだのは幸いです。また、大会期間中、本学ソフトボール部の学生がボランティアとして競技運営を支えてくれて、大変誇りに思いました。

パラリンピックでは、選手村と国立競技場(陸上競技)で、ドーピング検査員を担当しました。パラアスリートは自国で繰り返し検査を受けていた者も多く、高度な障がいのある選手でも介助なしで検査に対応できていたことは驚きでした。そうした選手が活躍してメダルを取った時は本当に感動しましたね。



早朝の東京2020パラリンピック選手村
時間を問わず、選手はドーピング検査の通告を受けた

アンチ・ドーピングに向けて

—— 私たちに出来る対策は？

体内に入るものについての責任は選手本人にあります。病気や怪我をしたら病院を受診し、処方された薬に禁止物質が含まれていないか必ず確認してください。Global DROというサイトで調べる他、指導者に相談する、JADAや競技団体に問い合わせる、スポーツファーマシスト(アンチ・ドーピングに詳しい薬剤師)に質問する等、複数の手段でチェックをしましょう。どうしても禁止物質を使わなければ治療できない場合は、必ずTUE(治療使用特例)申請をしてください。

—— TUEとは？

禁止物質・方法を使わざるを得ない場合、JADA(国際レベルの選手は国際競技団体)のTUE委員会に申請し、認められれば使用できる手続きです。申請のタイミングは選手の競技レベル(カテゴリー)によって異なり、JADAホームページのアスリートサイトや日体大アンチ・ドーピングガイドブックで確認できます。



東京2020パラリンピック陸上競技会場(国立競技場)

—— アンチ・ドーピング活動は今後、どのように変わっていくのでしょうか。

近年、アンチ・ドーピング活動は、知識教育からスポーツの価値教育にシフトしてきており、ドーピング検査も取り締まりから、選手がクリーンであることを証明する機会に変わってきています。また、昨年新たに制定された「教育に関する国際基準」は、「競技者のアンチ・ドーピングに関する最初の経験は、ドーピング検査ではなく、教育であるべきである」を基本原則にしており、早期からのアンチ・ドーピング教育が求められています。

—— 最後に学生にメッセージをお願いします。

2021年版日本アンチ・ドーピング規程には、「アンチ・ドーピング教育は、教職課程修了者など教育について基礎的な資質能力を持ち、かつ必要な研修を受けた人によって実施されるものとする」と記載されています。

本学の学生は保健体育の教員免許を取得し、卒業後はスポーツ指導者や選手に関わる仕事に就く者も多いことから、アンチ・ドーピング教育の担い手として期待されています。知識だけでなく、スポーツの価値を基盤としたアンチ・ドーピング教育を行えるよう、さまざまな視点から学修してほしいと思います。

深掘り!

学生からの質問コーナー

学生の皆さんからたくさんの質問を頂きました。誠にありがとうございました！抜粋してご紹介します。

—— 身体に無害ならドーピングになりませんか？

競技力向上につながる薬を使用すればドーピングであり、身体に有害か無害かは関係ありません。一般に、健康な人が使用して身体に無害な薬というのは、ほとんどありません。

—— 検査で不正はありますか？

選手の検査は原則として複数の検査員が担当し、選手は検査の通告を受けてから検査終了まで常に監視されていますので、不正を行う余地はありません。

—— ドーピングはどれぐらい効果が継続しますか？

効果が長期間持続するものもあれば、短時間でなくなるものもあります。仮に効果がなくなってもドーピング検査の検出感度は非常に高いので、体内に残存している超微量の禁止物質や、その代謝物が検出されて違反になることも珍しくありません。

—— ドーピングで競技パフォーマンスは確実に向上しますか？

禁止物質を使用しても、競技力が向上するとは限りません。それどころか体調を崩して、試合に出られなくなる選手もいます。

—— ドーピングは依存性がありますか？

禁止物質の中には麻薬や覚せい剤のような依存性のある違法薬物も含まれます。また禁止物質の使用で良い成績が出ることで常習化する人もいますので、ドーピング行為そのものに依存性があるとも言えます。

—— ドーピングによる副作用は？

禁止物質を長期間、大量に使用すると健康を害する可能性が高まります。例えば蛋白同化薬の場合、男性の女性化や女性の男性化、肝機能障害、肝臓がん、うつ病、自殺など、深刻な副作用が報告されています。



日体大のサポートで 一生モノのチカラを身に付ける



～学修・キャリア支援部門の紹介～

社会人の助走期間とも言える大学時代。

皆さんの得意な競技と同じように、目標設定からトレーニングまで、社会に出る準備を、心強いサポーターとして応援してくれるのが「学修・キャリア支援部門」です。

学修・キャリア支援部門が何を目指し、どのようなサポートをしてくれるのかを紹介します。

皆さんの積極的な活用を期待します。



◆学内の主なプログラム実施時期

※キャリア面談は年間を通して受け付けています。 ●企業・公務員・教員共通 ●企業志望者向け ●公務員志望者向け ●教員志望者向け

	3年次												4年次						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10～3月
	【キャリア面談(対面またはオンライン)】は年間を通して予約制にて受け付けています(進路相談、書類・論文添削、面接練習、その他) ※マンツーマン相談																		
企業 公務員・教員 共通		●キャリアガイダンス							●内定・合格者座談会										
		●インターンシップガイダンス							●卒業生訪問(OBOG訪問)										
		●ES書き方講座									●就活KICK OFF								
企業志望者 向け								●業界理解研究セミナー		●面接練習道場	●学内合同企業説明会								●Re:学内合同 企業説明会 (対象:4年生)
		●スポーツ業界企業研究講座Ⅰ～Ⅲ 6月～11月							●キャリアLIVE～就活支援関係講座～ 11月～翌3月										
公務員志望者 向け	●公務員希望者向け ガイダンス		●公務員卒業生訪問会			●公務員学内 合同説明会		●公務員合格者座談会					●数的処理特訓講座						
		●公務員試験対策講座												●公務員面接実践対策会(警察編)					
							●公務員模擬試験 11月～翌3月							●公務員面接実践対策会(消防編)					
							●公務員試験対策講座(救急医療学科) 10月～翌3月												
教員志望者 向け	●教員採用試験説明会						●教員養成合宿	●教員模擬試験 12月、1月、4月、6月		●教員採用試験説明会									
							●教員採用論文基礎 対策講座						●教員採用論文直前対策講座						
							●分野別セミナー (教職教養)	●分野別セミナー (専門教養)					●分野別セミナー (直前対策)						
							●分野別セミナー (小学校全科)												
							●基礎セミナー												
								●ICT活用教員指導力養成講座(調整中:秋)											●ICT活用 教員指導力 養成講座 (調整中:秋)
	●日体教学舎 (20～25回)																		

キャリアについて

人生100年時代といわれる昨今、生涯にわたる学習が必要になる時代となりました。若者から高齢者まで、全ての国民に活躍の場があり、現在では社会人からの学び直しを推奨されるまでに至っております。

そもそもキャリアとは、一般に仕事・経歴・就職・出世などのイメージで使用されることが多い言葉ですが、厚生労働省が提唱している「キャリアの概念」の中には、『時間的持続性ないしは継続性を持った概念』として定義されています。現在の仕事等の結果や役割を指す言葉ではなく、働くことに関わる『継続的なプロセス(過程)』と『生き方』そのものを示します。そのため、仕事の経験を積むということだけではなく、取り組む過程の中で、身に付けていく技術・知識・経験に加えて、人間性を磨き、そしてプライベートを含めた自分自身の生き方を磨くことが重要と言えるでしょう。

人生において学生生活はたったの4年間かもしれませんが、社会に出る上でこの4年間の過ごし方は非常に重要な時間となります。

Dx化やグローバル化の進展、少子高齢化の加速、SDGsの推進など激動の時代を生き抜き、100年の人生を歩むためには、これまで以上に自分で自分の人生を設計し、ステップアップしていかなければなりません。

卒業までに「自分の人生(自転車)を自分で進められる(漕げる)」状態になる!

※人生:「目的地」/手段:「自転車」

学生が
自走できるよう、
ひとりひとりに
合った支援をして
いきます。

HOP

「目的地」が分からない。だから進めない。そんな学生には! 「目的地」と「自転車」を探すために、相談に乗ります。

STEP

「目的地」はぼんやり見えている。でもうまく進めない。そんな学生には! 「補助輪」としてサポートします。

JUMP

「目的地」は見えている!進む道も決めている!そんな学生には! その調子で進み続けられるよう支援します。

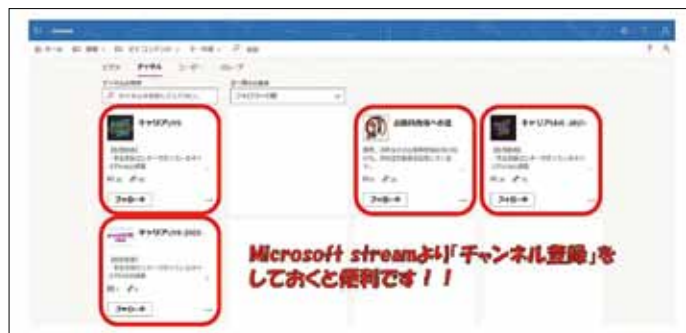


学修・キャリア支援部門の活用法

●[要チェック] n-passの就職・キャリアに係るお知らせ場所・リンク



●Microsoft streamの閲覧チャンネルについてご案内



●実際の利用状況

卒業後に向けて動き出す3、4年生はもちろん、1、2年生の学生もキャリア相談を利用しています。分からないことや悩んでいることを相談して解決するだけでなく、今持っている考えや目標を話してみることで新たな視点が見つかったり、進むべき方向性が明確化されたりするなどたくさんのメリットがあります。利用のきっかけはどんなことでも大丈夫です。自身の将来を考える一つの手段として、ぜひ利用してみてください。

●キャリア相談を利用した学生の声(抜粋)

- ・就活をどのように進めればよいかわからなかったが面談を受け就活に前向きになった。
- ・自己分析から興味のある仕事が見つかる、進路の選択肢が広がった。前に進んでいるなど実感できています。

●具体的な活用法

学修・キャリア支援部門は両キャンパスにあり、学生支援センターには、キャリアカウンセラーが常駐。「自分は〇〇になりたい」と決めている学生から、「将来、何をしたいかわからない」という学生まで、マンツーマンで対応し、一人ひとりの希望や適性に合ったキャリアデザインをサポートします。早く「なりたい自分」がみつければ、学ぶべきことも明確になり、より有意義な大学生活を送れます。

学修・キャリア支援部門のサポート

- ・キャリア相談
- ・履歴書・ESなどの書類添削
- ・模擬面接
- ・就職支援講座の実施
- ・公務員試験対策講座
- ・求人票の閲覧
- ・就職関連書籍の貸し出し
- ・資格取得支援
- ・同窓会就職活動支援講座
- ・OB・OG訪問の紹介

キャリア相談の利用方法

お気軽に学生支援センター(両キャンパス)窓口にお越しください。
時間を確保して相談を行いたい場合は、予約制になります(1回約1時間)。学生支援センター内にある求人票や就職関連書籍は、自由に閲覧できます。

(東京・世田谷キャンパス)
教育研究棟 1 階
(横浜・健志台キャンパス)
百年記念館 1 号館 2 階

※資格取得支援については、学生サポートデスクと連携し取り組んでいます。

- ・1年生でも出来る具体的な行動を知ることができました。いままで自分が思っていたインターンシップやアルバイトなどの考え方が変わりました。
- ・面談の会話の中で、過去の例をもとに自分の中のモヤモヤを言語化してくれるので、モヤモヤがクリアに見えるようになった。将来の不安、お金のことについて、自分だけでは分からない部分の意見をいただけた。
- ・堅い感じになるかと思い、緊張していたが、そんなことはなく気軽に話していただき、且つ自分の強みや特徴なども伝えてくれ、非常に有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・ES(エントリーシート)の書き方の筋が見えてきた。
- ・面接に対しての不安、なにをしたらいいかを明確にすることができた。



子どもたちの憧れになる！ 児童スポーツ教育学部の新展開

乳幼児期・児童期に体の基礎をつくり、運動・スポーツを楽しみながら人とのつながりを体験する機会は、その後の人間形成に大きく影響をします。

そんな子どもたちに教員・指導者として寄り添い、成長に貢献する人材を育成するのが児童スポーツ教育学部です。

児童スポーツ教育コースでは、小学校教諭一種免許状に加えて、希望者は中学校教諭一種免許状(保健体育)も取得できる教職課程を認定申請中です。

(※令和5[2023]年度入学者より)。

幼児・児童教育に対する社会の期待が高まる中で、日体大は実績と強みを活かして、いっそうの社会貢献を果たしていきます。



「なりたい」未来に合わせて2つのコースから選択

児童スポーツ教育コース

子どもたちの心身をたくましく育てる教育力に優れた指導者を養成します。

▼取得できる免許・資格

小学校教諭一種免許状

中学校教諭一種免許状(保健体育)※

ジュニアスポーツ指導員(受験資格)

初級障がい者スポーツ指導員

小学校教諭一種免許状と中学校教諭一種免許状(保健体育)の
両方取得できる！

幼児教育保育コース

子どもの興味や運動欲求に応える運動遊びを積極的に実践できる幼稚園教諭や保育士を養成します。

▼取得できる免許・資格

幼稚園教諭一種免許状

保育士資格

初級障がい者スポーツ指導員

ベビーシッター

取得できる免許・資格に変更はありません

※令和5(2023)年度入学生より「中学校教諭一種免許状(保健体育)」取得のための教職課程認定申請中。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期等が変更となる可能性があります。

児童スポーツ教育コース

児童スポーツ教育コースでは、子どもたちに体を動かす楽しさやスポーツの魅力を伝えることができる指導者を目指し、そのために必須の専門知識と実践的な教育方法を学びます。

児童スポーツ教育コース専門科目 ※表は主要科目の抜粋です。このほかにも多くの授業を設置しています。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
教育の基礎に 関する科目	教育原理 道徳教育の指導法 特別活動及び総合的な学習の 時間の指導法	教育心理学 教育課程論 教育の方法及び技術（情報通信技術 の活用を含む）	教育の制度と経営 特別支援教育概論 生徒指導論（進路指導・キャリア教育を含む） 教育相談（カウンセリングを含む）	
教科の内容と 指導法に関する科目	初等国語（書写を含む）・ 初等算数・初等理科・ 初等社会・初等英語	初等体育・初等生活・初等音楽・ 初等図画工作・初等家庭科・ 体育科教育法・保健科教育法	初等教育法（9 教科）	教育実践論（5 教科）
発展・展開科目	衛生学・公衆衛生学（運動衛 生学を含む） 生涯スポーツ論	スポーツ史 トレーニング学 学校保健（小児保健・精神保健を含 む）	スポーツ心理学 スポーツ経営管理学 スポーツ社会学 学校安全（救急処置を含む）	
中学校関連科目 教育実習科目	運動方法・武道（柔道）（剣道） （相撲）		体育科教育実践法 保健科教育実践法	教育実習（事前事後の 指導を含む） 教職実践演習（小・中）



スポーツ、子どもが好きで、
成長への意欲をもつ人は
児童スポーツ教育学部へ

児童スポーツ教育学部 学部長 近藤 智靖

児童スポーツ教育学部は、主に幼稚園、保育園、小学校の先生を養成している学部です。また、ジュニアの運動遊びや体育・スポーツに強い指導者を養成しています。この学部には、児童スポーツ教育コース（児スポコース）と幼児教育保育コース（幼保コース）の2つがあり、児スポコースでは小学校、幼保コースでは幼稚園と保育園の指導者養成が中心です。

1 学年には約200名近くの学生が学んでいます。が、卒業生の進路として約100名が「先生」と呼ばれる職業に就きます。内訳としては小学校が50名、幼稚園・保育園が40名、50名です。半分の学生は「先生」にはなりません。が、企業や市役所で子ども向けの部署に配属される事例も多いです。

また、児スポコースは2023年4月から入学する学生向けに、小学校教諭一種免許状取得予定者の中で、希望をする者に限り中学校教諭一種免許状（保健体育）を取得できる道をひらきます（文部科学省に申請中）。近年、小学校と中学校の一貫校・連携校が増えていることや、小学校高学年の体育専科教員制度に対応するための制度改正です。小学校と中学校の教員免許を二つ持つことで、教員としての働き方がさらに広がっていくことを期待しています。

ところで、目体大といえば、スポーツの高い競技力が大きな柱となっており、この学部にも世界クラスのプレイヤーが数名います。しかし、中学や高校時代に高い競技成績を取っていても全く問題ありません。学部としては、運動好きな方に入ってほしいですし、入学後、幼い子ども達を指導できる力をつけていくことが大切であると考えています。子どもを支え、育てる方法を学びながら、成長をしたいと思う人は是非ともこの学部に入学して下さい。

新しい日体大をともに創っていきこう

スポーツはもとより、世界を取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。社会に貢献する研究・人材育成を推進するために、多様な分野の先生方が日体大に新風を吹き込みます。

社会人の素養と大学での学びを 将来の武器に



橋本 典生

(はしもと・みつお)

体育学部
健康学科教授

研究テーマ：慢性閉塞性肺疾患（COPD）の合併症としてのサルコペニアの研究に興味をもって取り組んでいます。

学生時代の思い出：色々なアルバイトをやっていました。日雇い労働者として建築現場での肉体労働、清掃、工場勤務、販売員、試験監督、路上調査員、家庭教師、塾講師等々。様々な仕事現場を体験出来たのは、良い経験となっています。

日体生へひと言：日体生は、挨拶が出来る学生が多いと思います。社会人として一番大切な素養を既に身に付けているのは、とても大きなことです。それに大学での教養を上乗せすれば、鬼に金棒です。大学で学んだ事は、将来どこかで役に立つことが必ず出てきますので、是非興味を持って少しでも授業から何かを学んでください。あとは、是非学生時代に色々経験してください。

こんな人(趣味)：スポーツ(テニス)、釣り、キャンプなどです。

①台湾台北市／②健康管理学、精神医学、内科学Ⅲ（呼吸器、腎、泌尿器）／③早稲田大学理工学部機械工科学卒業、東京大学大学院工学系研究科精密機械工学専攻修士課程修了、東京慈恵会医科大学医学部医科学卒業、東京慈恵会医科大学大学院医学研究科医学系専攻博士課程修了、東京慈恵会医科大学内科学講座呼吸器内科講師／④修士（工学）（東京大学）、博士（医学）（東京慈恵会医科大学）

一瞬一瞬を真剣に生き、 心技体を磨いてほしい



佐藤 浩

(さとう・ひろし)

スポーツマネジメント学部
スポーツマネジメント学科
教授

研究テーマ：学校現場が求める教員の実践的指導力を、大学の養成段階において着実に身に付けさせる方策等について、実践的研究を進めています。

学生時代の思い出：アメリカンフットボール部で4年間、日々の練習に没頭していました。当時最強だった日本大学に「どうしたら勝てるのだろう」「日大と日体大の差・違いは何だろう」と、日大戦の勝利だけを考え試行錯誤していました。一つの目標に向かい切磋琢磨しながらチーム一丸となって懸命に取り組む経験が、現在に生かされていると思っています。

日体生へひと言：4年間はあっという間に過ぎてしまいます。今という時は、この瞬間しかありません。一瞬一瞬を精一杯生きる、その積み重ねが充実した人生をつくり、躍動を生み出します。躊躇せず、何事にも本気で取り組み、腕を磨き、人格を高めていってください。そうすることが、今後、社会人としての義務を果たし、社会に大きく貢献していくことへと繋がると信じています。

こんな人(趣味)：スポーツジムでの簡単な運動（水泳、ランニングマシンなど）とサウナ

①新潟県／②体育科教育法、体育教育実践法、教職実践演習／③日本体育大学体育学部健康学科卒業、東京都立中学校教諭（保健体育）、杉並区教育委員会教育人事企画課長、東京都教育庁指導部体育健康教育担当課長、新宿区立新宿西戸山中学校校長／④体育学士

今の幸せをかみしめつつ、 何事にも全力で取り組んでほしい



杉本 直美

(すぎもと・なおみ)

児童スポーツ教育学部
児童スポーツ教育学科教授

研究テーマ：自立した言葉の担い手を育成する国語科の学習指導について研究しています。特に、読書生活に着目した読書指導、記述に着目した作文指導の在り方に興味があります。

学生時代の思い出：友人とよく旅行に出かけました。北海道でジンギスカンを食べたり、沖縄でてんぷら（ご存じですか？）を食べたり、もっぱらグルメ旅行でしたが、それがアルバイトに励む目的になっていました。大学卒業期には、思い切って、ヨーロッパ11か国を急ぎ足でめぐるツアーに参加しました。初めての海外旅行でした。その時の感動は今でも忘れられません。

日体生へひと言：社会に出ると、大学時代のつながりに感謝する機会が多いことに気がきます。先生や先輩、友達、後輩等、様々なつながりを大切に、お互いを尊重し合って楽しく過ごしてください。また、「もっと勉強しておけばよかった」と実感することも多いです。今、日体大で学んでいる幸せをかみしめつつ、何事にも全力で取り組んでみてくださいね。

こんな人(趣味)：年甲斐もなく、Dynamite以来、BTS（防弾少年団）の大ファンです。ハングルも勉強中です。

①神奈川県／②国語科教育実践論、初等国語（書写を含む）、初等国語科教育法／③日本女子大学文学部国文学科卒業、横浜国立大学大学院教育学研究科修了、日本体育大学大学院教育学研究科博士後期課程修了、川崎市立中学校教諭、文部科学省教科調査官、国立教育政策研究所教育課程調査官・学力調査官／④博士（教育学）（日本体育大学）

今という時間を大切に、 輝かしい未来への一歩を



門屋 貴久

(かどや・たかひさ)

スポーツ文化学部
スポーツ国際学科准教授

研究テーマ：保健体育科教員の役割に関する研究。保健体育科教員の学校内や社会における役割や期待、イメージなどについて、さまざまな角度から研究・分析をしたいと考えています。

学生時代の思い出：学生時代は教員を目指していたので、学校以外の社会を体験・経験することが大切であると考え、様々なボランティア活動やアルバイトを経験しました。また、他大学の学生との交流も積極的に行い、色々な大学の学生と協力しサッカーチームを作り活動していました。たくさんの人と出会うことができ充実した学生生活であったと思います。

日体生へひと言：時間は皆に平等にあります。しかし無限ではありません。その時間をどのように使うのかによって人生は大きく変わると思います。少しだけ意識や考え方を見直してみると今まで見えなかったものが見えてくるかもしれません。それは皆さんの輝かしい未来への一歩になると思います。一緒に頑張りましょう。

こんな人(趣味)：スポーツ鑑賞、映画鑑賞、旅行、キャンプ

①北海道／②事前事後の指導、体育科教育実践法、保健科教育実践法／③日本体育大学体育学部社会体育学科卒業、日本体育大学大学院体育学研究科修士課程修了、日本体育大学大学院体育学研究科博士課程満期退学、私立高等学校教諭（保健体育）、松山大学法学部講師／④修士（体育科学）（日本体育大学）

日体大での出会いや学びを これからの道標に



齋藤 義信

(さいとう・よしのぶ)

スポーツマネジメント学部
スポーツライフマネジメント
学科准教授

研究テーマ：スポーツ・身体活動の普及推進を通じたヘルスプロモーションについて、特に疫学的な手法を用いて研究しています。

学生時代の思い出：学部時代：テスト期間に、クラスの仲間と勉強合宿と称して、自宅に集まり、楽しく勉強？をするのが恒例でした。陸上競技部では、補助員として多くの大会に携わり、仲間と親交を深めたことが良い思い出です。大学院時代：尊敬する恩師と出会い、今の礎を築くことができました。

日体生へひと言：これから皆さんは、様々な困難への対処や進むべき道の選択をしていくことになると思います。その時に、日体大での出会いや学びが道標となるはずですよ。多くの皆さんにとって、社会に出るための準備ができる最後の時を充実したものにしてください。そのためのサポートができることを嬉しく思っています。

こんな人(趣味)：家族でアウトドア（キャンプやバーベキューなど）、プロジェクターで映画鑑賞。料理がけっこう得意です。

①茨城県／②スポーツライフマネジメント概論、スポーツマネジメント研究B、健康スポーツマネジメント特論演習／③日本体育大学体育学部体育学科卒業、同大学院体育学研究科博士前期課程修了、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科後期博士課程修了、公益財団法人藤沢市保健医療財団健康運動指導士、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科特任講師・助教、神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター特任研究員／④修士（体育科学）（日本体育大学）、博士（健康マネジメント学）（慶應義塾大学）

大いに学び、遊び、悩み、
自分の糧にしてほしい

南陽 慶子

(なんよう・よしこ)

児童スポーツ教育学部

児童スポーツ教育学科准教授

研究テーマ：乳幼児の造形的な遊び・表現に関する研究、保育現場における表現活動の現状と課題、粘土遊びの保育文化史的研究に取り組んでいます。

学生時代の思い出：大学時代は、ぼんやりと過ごしてしまい、心残りがあります。大学卒業後、職場で子どもの表現に向き合う中で、もっと学びたいという思いが強くなり、大学院へ進学しました。大学院では、恩師や友人など様々な良い出会いに恵まれ、学ぶことや物事を問い探求することの面白さを知り、今につながっています。

日体生へひと言：大学生の4年間は、人生の中で最も時間と体力に恵まれた時だと思います。そして、結果にとらわれることなく、いろいろなことを試したり体験したりすることのできる、ある種の猶予期間でもあります。大いに学び、大いに遊び、大いに悩んでください。どのような経験でも、全身全霊で向き合ったことは、必ず自分の糧となるはずです。

こんな人(趣味)：散歩、アート鑑賞、映画鑑賞、グルメ探求。

①静岡県／②幼児と表現、保育内容「表現」の指導法、保育実習指導Ⅱ／③共立女子大学文芸学部芸術学科卒業、お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士前期課程修了、同大学大学院人間文化創成科学研究科博士後期課程単位取得満期退学、こども教育宝仙大学こども教育学部専任講師／④修士（人文科学）（お茶の水女子大学）

4年間で人間力を高め、
自分の軸を築いていこう

清水 咲子

(しみず・さきこ)

体育学部

体育学科助教

研究テーマ：競泳において、性別の違う選手たちが高いパフォーマンスを発揮するために、性差を意識したテーパードプログラムの導入について検討しています。

学生時代の思い出：私は大学4年間競泳部の活動に力を入れ、朝から晩まで仲間たちと競技に向き合い、大学選手権総合優勝を目標に励みました。スポーツの知識を日本体育大学で学び、日頃の生活と競技に活かせるよう自分なりに取り組みました。さらに、寮での共同生活で人間関係の構築をし、人の気持ちを読み取る能力をあげることができました。

日体生へひと言：皆さん、素直で前向きで私も元気をもらっています！人に元気を与えられる笑顔で過ごしてください。私は本学で過ごした4年間で自分自身の軸になっています。人に優しく、人の気持ちを読み取るといった『人間力』が身につくと人生の色々な場面で時に味方してくれます。この4年間の限られた時間の中で未来を豊かにしてくれるものを見つけ出してください。

こんな人(趣味)：ゴルフに行き、帰りに温泉に入ることがリフレッシュ方法です。ゴルフは行ける時は月に5回行っていました。

①栃木県／②水泳／③日本体育大学体育学部体育学科卒、株式会社ミキハウス／④大学院 体育学研究科 体育学専攻（博士前期課程）在学

熱を持って全力で取り組むことで、
やりたいことが見えてくる

寺岡 英晋

(てらおか・えいしん)

スポーツ文化学部

スポーツ国際学科助教

研究テーマ：カリキュラム、学習指導、学習成果、評価、教師教育の観点から量的および質的アプローチを用いて質の高い体育授業について研究をしています。

学生時代の思い出：大学時代は部活動（卓球）に明け暮れました。大学院修士課程では、初めて国際学会に参加したことがきっかけで、海外大学での学位取得を目指すようになりました。博士後期課程では英国スコットランドで約3年半、研究者になるためのトレーニングを受けてきました。留学の経験と努力が現在の自分の支えとなっています。

日体生へひと言：夢中になれることに一生懸命取り組むことが人生を豊かにすると思います。まだ夢中になれることがない人は、今、目の前にある授業や活動に全力で取り組んでみてはいかがでしょうか。熱を持って全力で取り組むことで、次にやらなければならないこと、やりたいことが見えてくる場合が多いように感じます。私もみなさんをサポートします。

こんな人(趣味)：趣味はゴルフです。週に一回は練習に行き研鑽を積んでいます。

①山形県／②スポーツとコミュニケーション A・B、スポーツと国際協力、体育科教育法／③新潟大学教育学部健康スポーツ科学課程卒業、筑波大学人間総合科学研究科体育学専攻修了、英国ストラスクライド大学教育学専攻博士後期課程修了、慶應義塾大学体育研究所助教／④修士（体育学）（筑波大学）、Ph.D. in Education (University of Strathclyde)

なぜを大切に本質を追究し、
思考力を磨いてほしい

村田 翔吾

(むらた・しょうご)

児童スポーツ教育学部

児童スポーツ教育学科助教

研究テーマ：数学的探究における定義活動の促進に関する研究。天下り的に提示されることの多い定義を、児童生徒たちが自分たちで構成、洗練していけるような教材を開発しています。

学生時代の思い出：学生時代は、大学生が運営する無償の塾の代表をしていました。塾といっても成績を上げるためではなく、地域のお兄さん・お姉さんとして、子どもたちと一緒に勉強したり遊んだりしていました。3年生以降は、教育学研究をやりたと思うようになり、毎日図書館に通って、教育学や哲学、数学や論理学など、様々な本や論文を読んでいました。

日体生へひと言：算数・数学というと計算の教科だと思われることが多いですが、その本質は物事の理由を考えたり説明したりすることにあります。「なぜそのようにするのか」を追究することは、機械には代替できない、人間ならではの大切な姿勢です。算数・数学を通して培った思考力は、生活をする際にもスポーツをする際にも、役立つ瞬間があるはずです。

こんな人(趣味)：旅行（国内・海外）。旅行先で酷い目にあったこともあります。それもまた経験です。

①埼玉県／②初等算数科教育法、初等算数、算数科教育実践論／③筑波大学人間学群教育学類卒業、筑波大学大学院人間総合科学研究科教育学専攻（博士前期課程）修了、同大学院（博士後期課程）在学、筑波大学人間系特任研究員／④修士（教育学）（筑波大学）

医療の分野に興味をもち、
緊急時に行動できる人に

成川 憲司

(なりかわ・けんじ)

保健医療学部

救急医療学科助教

研究テーマ：人が生命の危機に瀕するとき、一般の人から医療資格者までどのようなことができ、蘇生率や予後に影響を及ぼすかを研究しております。

学生時代の思い出：学生時代は、スポーツ、バイト、研究、留学のための準備など、やりたいことをすべてやってきました。ただ、自分だけでできたかというところでもなく、出会う人たちに色々助けられました。今、大学の教員となり、助けられた側から今度は助ける側にまわり学生たちを支援していきます。

日体生へひと言：救急医療学科の学生はいうまでもありませんが、この分野はスポーツを行う人にとって、必須だと考えております。誰かが倒れるときは、「時と場所」を選びません。そういった場面で、いち早く動ける人になることは決してマイナスにはなりませんので、ぜひ、日体大に加わった新しい「医療」の分野にも興味を持ってほしいです。

こんな人(趣味)：休日や時間のある時は、主に家族で過ごすようにしています。もうすぐ2歳になる男児とは常に格闘しております。

①大阪府／②シミュレーション実習、医療コミュニケーション学、国際救急システム実習／③Palomar college、日本体育大学大学院救急災害医療学コース、株式会社フリップス・ジャパン／④修士（救急災害医療学）（日本体育大学）

日本体育大学 アスレティックデパートメント 2022年度重点強化種目・選手認定式開催



6月29日(水)に東京・世田谷キャンパスの記念講堂にてアスレティックデパートメントの2022年度重点強化種目・選手認定式を開催しました。アスレティックデパートメントは、日体大のスポーツ推進の中核を担う組織として機能しています。



杉田正明教授がミズノスポーツメントール賞を受賞

2021年度ミズノスポーツメントール賞の授賞式が4月20日に行われ、本学の杉田正明教授が受賞されました。

この賞は、我が国の競技スポーツおよび地域スポーツにおいて選手の強化・育成ならびに地域スポーツの普及・振興に貢献した指導者を顕彰するとともに、優秀な指導者の育成を目的に制定したものです。杉田教授は、30年にわたり日本陸上競技連盟の科学委員会に所属し、科学的側面から長く選手を支援し、トラック&フィールド種目では、国内外に分析委員を派遣し、バイオメカニクスのパフォーマンス分析を行い、選手やコーチのみならず、国民に向けて報告書を作成し分析結果のフィードバックを行っています。

また、ロード種目では、長年にわたり暑熱対策に力を入れ、リオオリンピックでは日本競歩史上初のメダルをもたらした、その後の世界選手権及び東京オリンピックでも続けてのメダル獲得に貢献しました。日本オリンピック委員会では、情報・医科学専門部会にも所属し、陸上競技に限らず、幅広く競技スポーツを支援しています。



生理用ナプキン無料提供サービス「OiTr」の設置

OiTr(オイテル)は、商業施設・オフィス・学校・公共施設などの個室トイレに、生理用ナプキンを常備し無料で提供するサービスです。

【設置箇所】

●東京・世田谷キャンパス(12ヶ所)

- ・スポーツ棟BF(体育館側) 女性トイレ
- ・教育研究棟B1F 多機能トイレ
- ・教育研究棟B2F(記念講堂側) 女性トイレ
- ・教育研究棟B3F(音楽室側) 女性トイレ
- ・教育研究棟1F(食堂側) 女性トイレ
- ・教育研究棟1F(正面エントランス側) 女性トイレ
- ・スポーツ棟1F(グランドエリア側) 女性トイレ(2ヶ所)
- ・スポーツ棟2F(体育館側) 女性トイレ
- ・スポーツ棟2F(ボクシング部側) 女性トイレ
- ・教育研究棟2F(3G02室横側) 女性トイレ
- ・スポーツ棟3F(体育館側) 女性トイレ

●横浜・健志台キャンパス(12ヶ所)

- ・1号館東棟1階 女性トイレ
- ・1号館東棟2階 女性トイレ
- ・1号館東棟4階 女性トイレ
- ・2号館1階食堂 女性トイレ
- ・8号館1階 女性トイレ
- ・8号館3階 女性トイレ
- ・9号館1階 女性トイレ
- ・9号館3階 女性トイレ
- ・米本記念体育館1階 女性トイレ
- ・体操競技館2階 女性トイレ
- ・サッカー場 女性トイレ
- ・第一体育館 女性トイレ

なお、「OiTr」についての詳細は以下ホームページをご確認ください。

★オイテル株式会社Webサイト <https://www.oitr.jp/>

